

平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立荒川工業高等学校		全日制課程		進路	実績	7%	短期	0%	専門	14%	就職	73%	その他	6%			
		産業社会を支える人材の育成 ～人間力を強化するものづくり教育の実践～		資格取得(第一種電気工事士:3名 第二種電気工事士22名)		主な部活動		硬式野球部、ラグビー部、バスケットボール部、柔道部、硬式テニス部、バドミントン部、パソコン研究等											
基	所在地	〒116-0003 荒川区南千住六丁目42番1号		電話	03-3802-1178	学校	高い数値 在校生、保護者共に「規律・規則の順守」指導が充実している												
		アクセス (1) 常磐線・日比谷線・つくばTX駅南千住駅下車徒歩12分 (2) 京成本線千住大橋駅下車徒歩10分 (3) 荒川区コミュニティバス「さくら」南千住野球場下車徒歩1分		募集人員			電気科(推薦21名、学力49名)、電子科(推薦10名、学力25名)、情報技術科(推薦21名、学力49名) 合計175名(いずれも男女問わず)												
本	学	電気科、電子科、情報技術科		学籍	電気科(男子192名・女子2名)、電子科(男子88名・女子5名)、情報技術科(男子170名・女子14名)		選	29年度入学生		30年度入学生		31年度入学生		32年度入学生		33年度入学生		34年度入学生	
		教育課程の特			3学期制、50分授業 習熟度別指導(数学・英語)			学力		推薦		推薦		推薦		推薦		推薦	
情	報	ホームページ		http://www.arakawakogyo-h.metro.tokyo.jp/		自律経営推進予算		30年度(単位:万円)		2,800		その他		文化スポーツ等特別推薦:ラグビー部(男2)・柔道部(男2)・硬式野球部(男2)・バスケットボール部(男2)(推薦募集人員の内訳)					
		その他		安全教育推進校 学力向上研究校(校内寺子屋事業)		校 服		標準服		男子・詰襟(黒) 女子・ブレザー(紺)		主な学校行事		体育祭、文化祭、校外学習、インターンシップ、修学旅行など					

目指す学校 **確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよく育み、新しい時代をたくましく生きていく力を育成する学校**

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価									
目 標 ①	学習課題の把握と授業力の向上(学習指導) ①基礎学力の定着に向けて、補講・補習・校内寺子屋事業において、きめ細かな指導を行う。(学力不振による中途退学者0) ②外部との連携により、生徒理解やアクティブ・ラーニングなどの授業力向上を目的とした研修を実施する。(校内研修各学期1回程度)	【取組】 ①小学校、中学校での学びを深める寺子屋事業を年間実践し、日々の学習への自信を高めた。 ②教師道場や教育研究員等の制度を活用し、授業力向上を目的とする研修を3回実施した。 【自己評価】 個々の学力では、解けない問題でも、仲間と一緒に考え、協働することで「分かる」「できる」ことの大切さを理解させた。学ぶ方法を変えることで、不安だった授業が少しずつ楽しい時間へと変わり、あきらめない力が身についた。									
目 標 ②	キャリア教育の充実と産業社会を支える人材の育成(進路指導) ①自己の適性把握と適切な就労支援を行うため、インターンシップを2学年の全員が実施する。(就職希望者の決定率100%) ②ハローワーク等と連携した接遇指導を通じて、社会人として求められるマナーやコミュニケーション能力を高めることで、フリーター等を出さない。(進路先決定率100%)	【取組】 ①全教員の企業訪問により、生徒の支援体制を強化したインターンシップを第2学年で実施した。 ②ハローワーク及び荒川区企業と連携し、進路ガイダンスを計画的に実施した。 【自己評価】 今備えている能力や将来のライフプランまでしっかりと聞き取り、面接指導を計画的に実施し、生徒の希望を叶える就労指導を実践した。その結果、生徒の希望は決意へと変わり、就職決定率は100%となった。									
目 標 ③	学校行事・部活動の充実と良好な人間関係の構築(生活指導) ①地域との交流・協働を積極的に取り入れ、自発的な貢献力や公共の精神を養う。(地域ボランティア活動への参加年間3回以上) ②部活動への加入を勧め、良好な人間関係を基盤に社会へ参画する態度や自治的能力の育成を図る。(部活動加入率85%以上)	【取組】 ①地域と連携し、保育園での実習や交通安全運動ボランティアへ積極的に参加した。 ②顧問が生徒と真剣に向き合い、「連帯感」や「チーム効力感」を体感させ、良好な人間関係の構築に寄与した。 【自己評価】 バスケットボール部、野球部、サッカー部、ラグビー部、バドミントン部など、運動系部活動が各大会で活躍し、工業大会優勝や準優勝に輝いた。部活動加入率は84%に留まった。									

数 値 目 標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	学力不振による中途退学の防止(中途退学者数)	10	8	10	9	10	15	0	4	0	0	0
目標②	確実な進路実現(進路決定率)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
目標③	良好な人間関係の構築による人間力の向上(部活動加入率)※新規						74	85	84	90	95	100

平成31年度 学校経営計画における3本の柱



学習への不安

勉強が苦手、基礎をもっと学びたいなあ

- 1 数学・英語は、習熟度別授業
 - ➡少人数できめ細かな指導、基礎から学べます。
- 2 放課後の校内寺子屋事業
 - ➡つまずきを確認し、ゆっくり勉強できます。
- 3 夏季講習・補講
 - ➡分かるまで、何度も聞いて学べます。

課題

基礎学力の定着

専門性の向上

将来への不安



夢や希望はあるけど、実現できるかなあ

- 1 コミュニケーション
 - ➡部活動がとっても盛んです！体育祭も文化祭も大いに盛り上がります！仲間とたくさん話そう！
- 2 専門性
 - ➡専門スタッフが基礎からしっかりと指導します。2年生になるとインターシップで企業体験します。
- 3 資格取得や検定合格
 - ➡基礎からしっかりと学びます。ものづくりに関する興味・関心を高められます



1 ミッション

電気・電子関係の技術者として、産業社会を支える人材を育成するために、ものづくりに関わる技術・技能や基礎的な学力を確実に身に付けて、免許・資格の取得や検定の合格を目指していきます。

電気工事士（第一種、第二種） 20名以上
陸上特殊無線技士（第一級） 10名以上
工事担当者（DD3種、AI3種） 5名以上

2 ビジョン

確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよく育ませながら、生徒一人一人の進路実現に向けて、たくましく生きていく力を育成できる学校を目指します。

学力不振による中途退学者 0
進路決定率 100%
インターンシップ 一人一社以上参加

3 コミュニケーション

挨拶を励行し、学校生活全般を通じて会話や言葉を大切にすることで、良好な人間関係を構築させていきます。部活動や学校行事へは主体的に参加させ、個性の伸長や人間力の育成を図っていきます。

部活動加入率 85%以上
地域との交流 年間5回以上参加
いじめ・SNSトラブル 0

学校の課題解決に向けた教員チーム力で、人間力を強化するものづくり教育を実践します。
始業前や放課後の補講・補習による生徒への寄り添い・授業力（専門性）の向上・コミュニケーションによる困難さの共有